

第76回香川丸亀国際ハーフマラソン 手話実況付き生中継を実施

報道関係各位

岡山放送株式会社（本社：岡山市北区下石井二丁目10-12、以下OHK）は2月4日に開催される第76回香川丸亀国際ハーフマラソンを「手話実況付き」で生中継します。OHKが30年継続している手話放送とスポーツ実況中継のノウハウを生かし、誰もが当たり前前にスポーツ観戦を楽しめる環境を創出しようと全国初の地上波放送を実施するもので、1時間20分全編にわたり、ろう者のMCがリアルタイムで手話実況を行います。

「手話実況」とは、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金（東京都文京区、理事長：豊田章男）が企画した2022年アイデアコンテスト「Make a Move PROJECT」から誕生したもので、多様な人がレース観戦を楽しむためのアイデアとして、OHKがモータースポーツ手話実況を日本で初めて実施しました。音声実況を健聴者が手話通訳し、それを見たろう者が自身の言葉として手話で実況するスタイルは画期的な取組として、その後も同基金の助成を受けながら「OHK手話実況アカデミー」を創設し、人材育成と技術向上を目指しさまざまな研修や実践を行っています。

手話実況は、聴覚障がい者への情報保障だけではありません。言葉の意味をくみ取り具体的に表現する手の動きや表情も含めた感情伝達は、聴覚に障がいがない人にもマラソンの魅力を改めて知ってもらう機会となります。これまでネット配信や会場内ビジョンの放映で実践を重ねてきましたが、今回初の地上波放送へチャレンジするにあたり、よりインクルーシブな放送を意識し、新たに『手話実況 for ALL』としてさらなる革新を目指します。当日は地上波とBSフジにて放送し、岡山・香川から全国に向けて、スポーツ分野における情報アクセシビリティを発信します。

■番組名「四国化成スポーツスペシャル 第76回香川丸亀国際ハーフマラソン」

放送日時：2024年2月4日(日)10：30～11：50 OHK岡山放送・BSフジ

■手話実況for ALL スタッフ

ろう実況：早瀬憲太郎（自転車競技のデフアスリート）
佐藤正士（岡山県在住の手話漫才師）

※ともにOHK手話実況アカデミー生でろう者

協力：公益社団法人岡山県聴覚障害者福祉協会
公益社団法人香川県聴覚障害者協会



2022年モータースポーツ手話実況の様子
(写真左が早瀬さん)

OHKはこれからも放送局として誰もが情報にアクセスできる環境づくりを推進するとともに、2025年に日本で初めて開催されるろう者のオリンピック「デフリンピック」に向け、障がいの有無にかかわらず誰もがスポーツ観戦を楽しめる機会創出を目指し、「情報から誰一人取り残されない社会」の実現へ努めてまいります。